

プロフィール

安全産業から「社会システム産業」へ セコムの歩みを一言でいうと、世の中に存在しなかった新しい産業を独自に創り上げてきた37年間であったといえます。

創業4年目の1966年には、サービスのシステム化を図り、それまでのマンパワーに依存した警備から、コンピュータと通信回線による遠隔集中監視と人による対応を軸とするオンラインの安全管理システムを確立しました。これにより、安全管理の機能が多様化し、サービスの範囲は大幅に拡大しました。今日のセントラライズドシステムの原型であるネットワークを活用することで、医療・教育・情報といった分野のサービスも提供できるようになりました。

セコムグループは、海外でも子会社や合併企業を通じてオンラインのセキュリティシステムを提供しています。今や、このサービスは米国、韓国、台湾、タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア、中国、イギリス、オーストラリアに及び、各国で高い評価を得ています。

また、新たに損害保険、マンションデベロッパー事業、サイバーセキュリティ、地理情報サービスの分野にも進出しました。今後も、「安心・安全」を核にして、社会にとって有益な事業分野に積極的に経営資源を投入し、複合的かつ融合的なサービスを提供可能とする「社会システム産業」の構築という世界に例のない壮大な構想の実現を目指します。

目次

財務ハイライト	1
株主の皆様へ	2-4
特集	5-11
営業の概況	12-16
財務報告	17-42
単体財務諸表データ追記	43-46
会社概要	47-48
セコムの主要事業領域	49-50
役員	51